

# Maple ネットワーク版 インストール・アンインストール手順書

更新日 2026/03/09

## はじめに

- ◆ この手順書は、Windows (64bit)、macOS、Linux (64bit) 版に対応しております。
- ◆ ネットワーク版のご利用には、別途ライセンスサーバの構築が必要です。  
(Maple Network Tools のインストールガイドを参照ください。)
- ◆ この手順書の説明画面は、Windows 版のインストーラの画像を使用しています。  
他の OS、バージョンでも一部を除き同様の画面がでますので、**適宜置き換えて**ご参照ください。
- ◆ 各 OS に対する必要な手順をアイコンで示しています。  
アイコンの説明は以下の通りです。

 . . . Windows

 . . . Linux

 . . . macOS

- ◆ インストールに関する不明点や疑問点に関しては、技術サポートまでご連絡をお願いいたします。  
[https://jp.maplesoft.com/contact/webforms/support\\_JP.aspx](https://jp.maplesoft.com/contact/webforms/support_JP.aspx)

※当マニュアルに記載されている会社名、システム名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。

## インストールおよび設定手順書

---

### ◆ SECTION 1: Maple のインストール

### ◆ SECTION 2: 外部コンパイラの設定 (任意)

### ◆ SECTION 3: Maple のアンインストール

※Windows 64-bit マシンをご使用の場合は、Microsoft 社が提供する Microsoft Visual C++ コンパイラをご利用頂けます。  
ご利用にならない場合は、SECTION 1 でインストールおよび設定が完了いたします。

Maple または MapleSim で外部コンパイラをご利用になる場合は、SECTION 2 の設定を行ってください。

---

## ◆ SECTION1: Maple のインストール

(以下 \*\*\*\* には Maple のバージョン名が入ります。)

### Win

1. インストーラの実行ファイルを右クリックし、**[管理者として実行]** を選択して起動します。
  - ・ Windows 64-bit 版インストーラ実行ファイル . . . **Maple\*\*\*\*WindowsX64Installer.exe**

### Linux

1. インストーラを実行します。ターミナルで実行するコマンドは以下を参照ください。

- ・ Linux 64-bit 版インストーラ . . . **Maple\*\*\*\*LinuxX64Installer.run**

```
chmod +x Maple****LinuxX64Installer.run
```

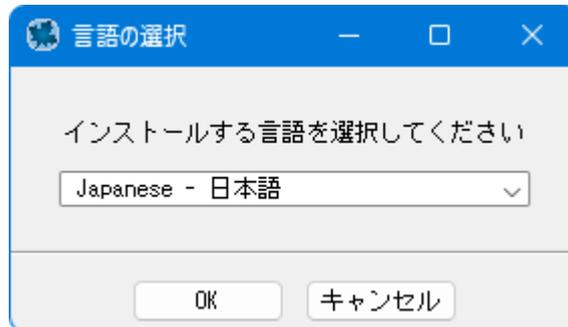
```
./Maple****LinuxX64Installer.run
```

### macOS

1. インストーラを実行します。
  - ・ macOS 版インストーラ . . . **Maple\*\*\*\*MacInstaller.dmg**



2. インストーラが起動しましたら、言語を選んで、[OK] をクリックしてください。



[Win](#)[Linux](#)[macOS](#)

3. [Maple - セットアップ] 画面が表示されましたら、[次へ] をクリックしてください。

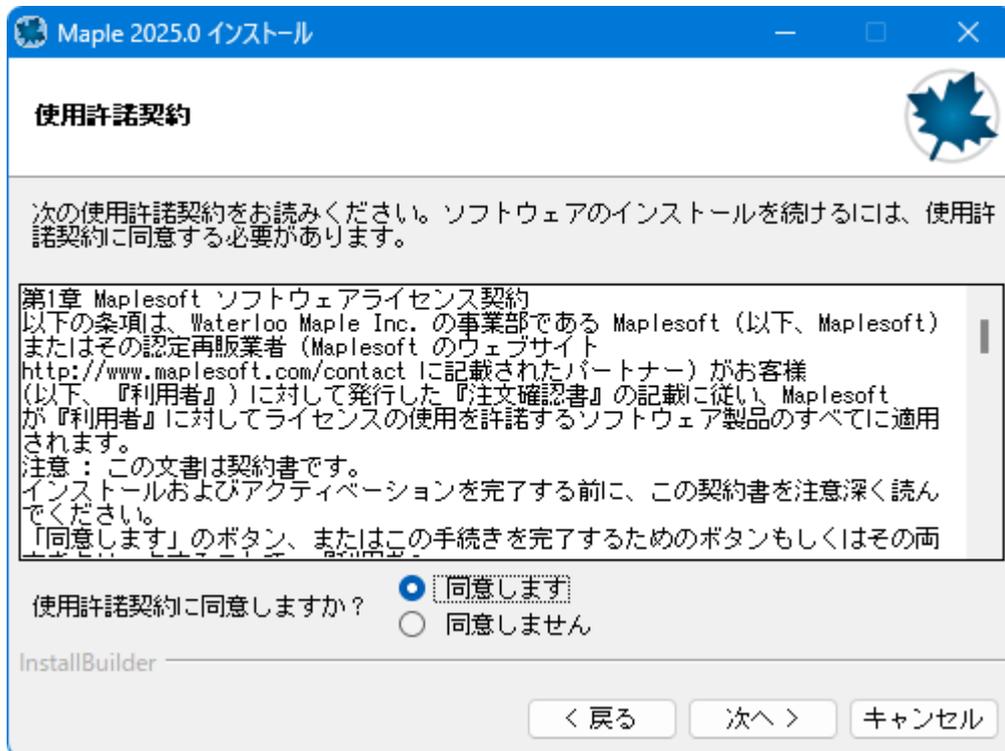


Win

Linux

macOS

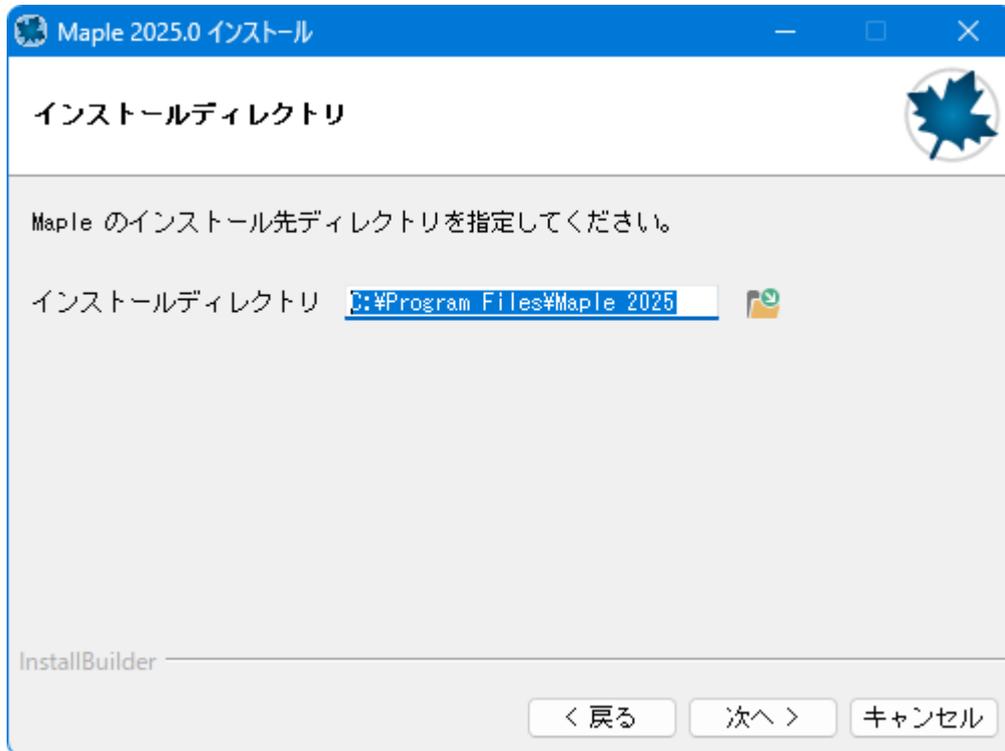
4. 使用許諾契約をお読みいただき、[同意します] を選択し、[次へ] をクリックしてください。



**Win****Linux**

5. インストールディレクトリを指定し、[次へ] をクリックしてください。

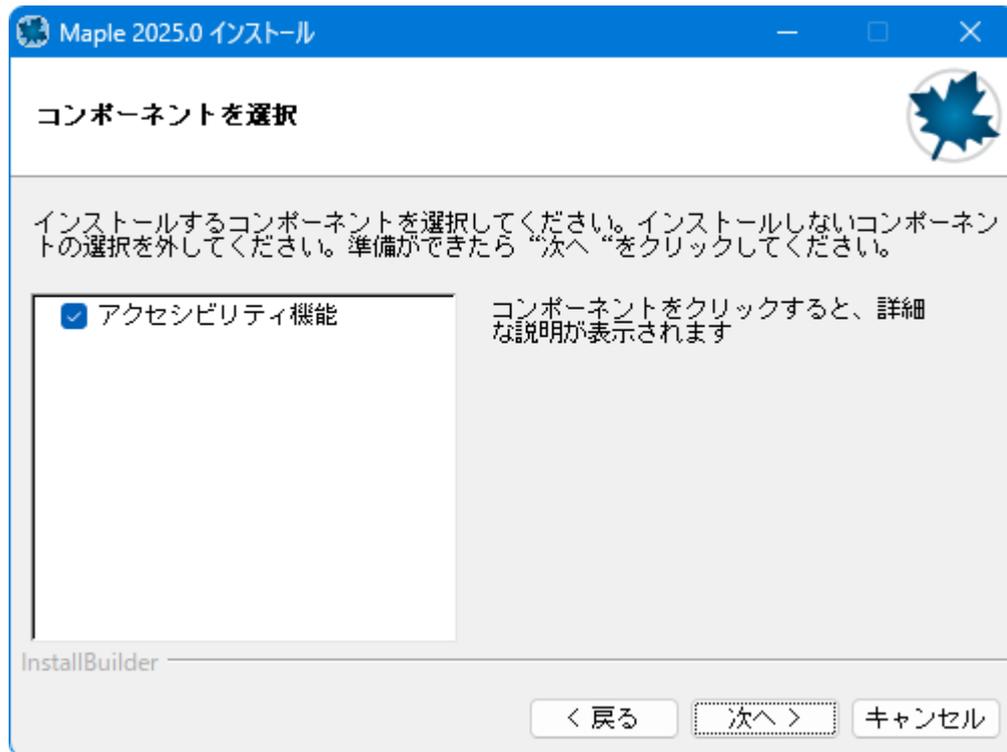
※macOS では、インストールディレクトリを指定できません。



Win

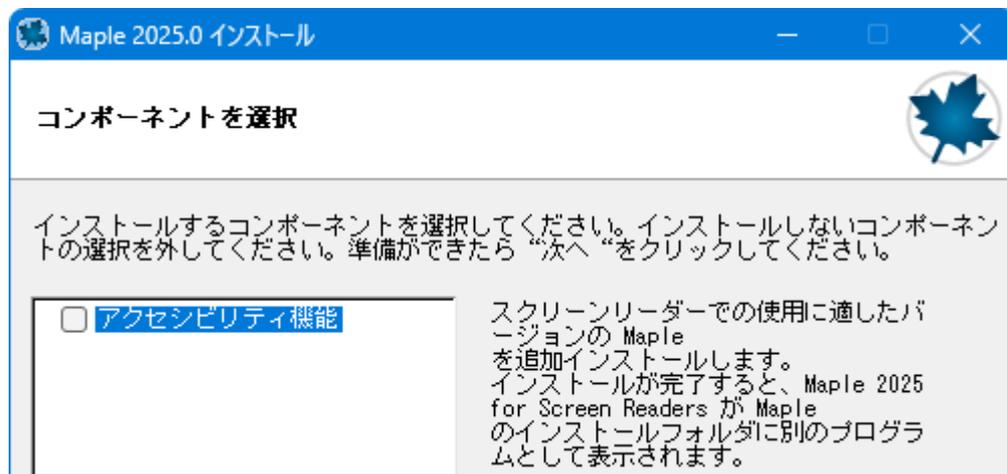
## 6. ※一部のバージョンのみ

一部のバージョンでは、スクリーンリーダー機能を利用する場合は、Maple for Screen Readers のインストールが必要です。デフォルトではインストールする設定となっています。インストールしない場合はチェックを外します。インストールの有無の設定が完了したら、[次へ] をクリックしてください。



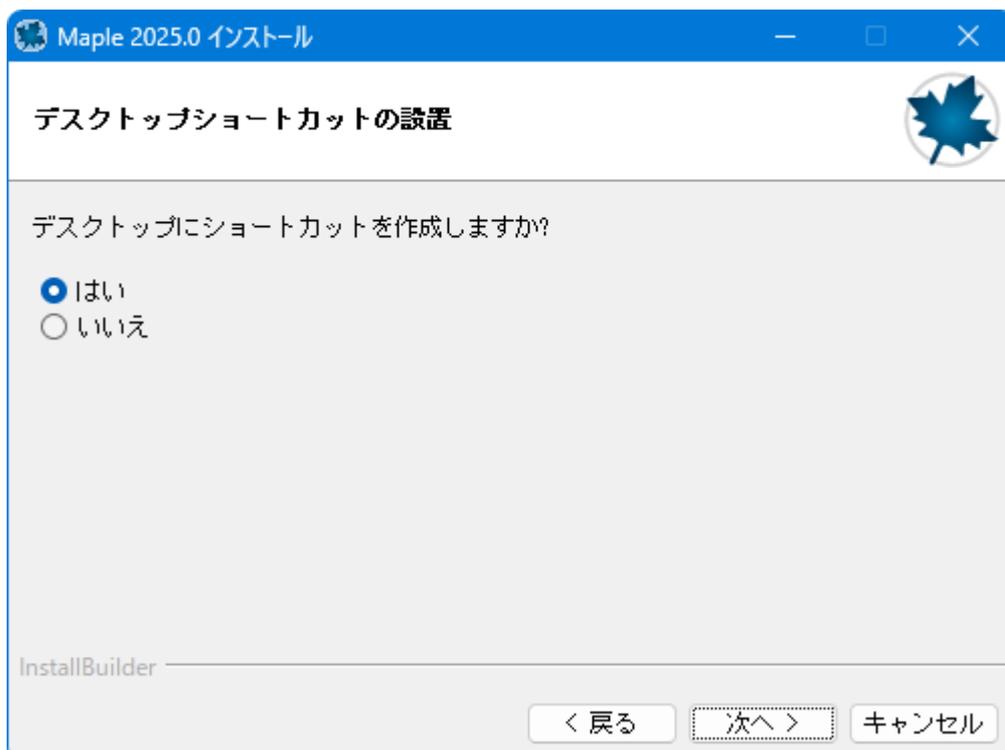
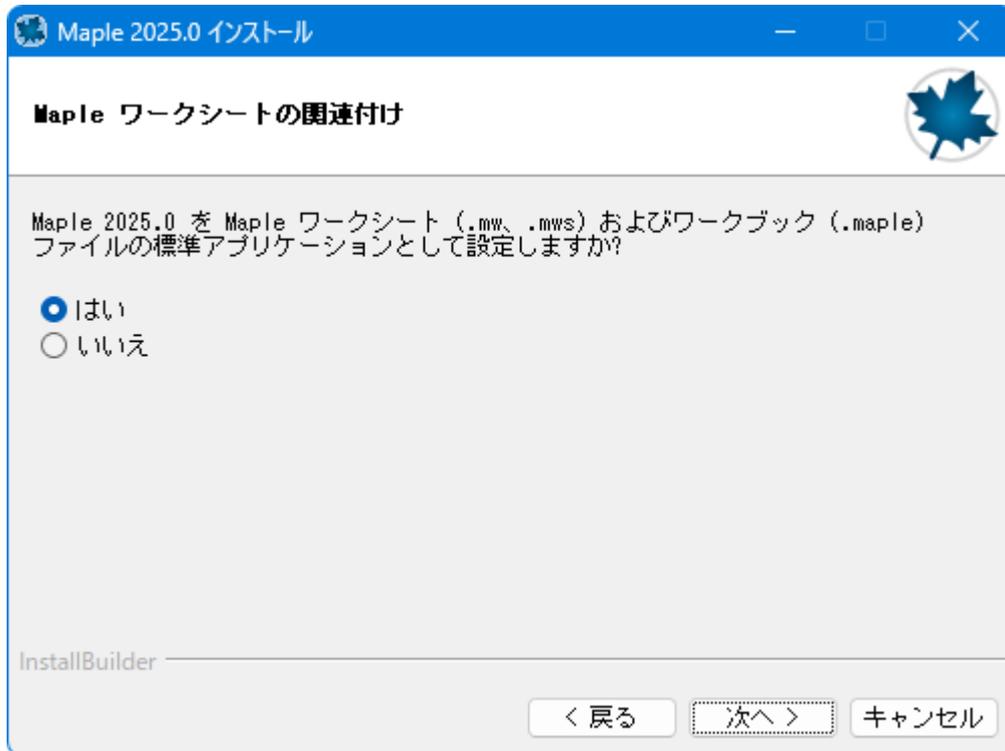
インストールが不要な場合は、「アクセシビリティ機能」の左のチェックを外します。

Maple のインストーラを使用して、あとで追加インストールまたはアンインストールが可能です。



**Win****Linux**

7. Maple ワークシートの関連付けをするかどうか、デスクトップにショートカットを設置するかどうかを選択し、[次へ] をクリックしてください。



Win

Linux

macOS

8. MATLAB がインストールされている場合に表示されます。

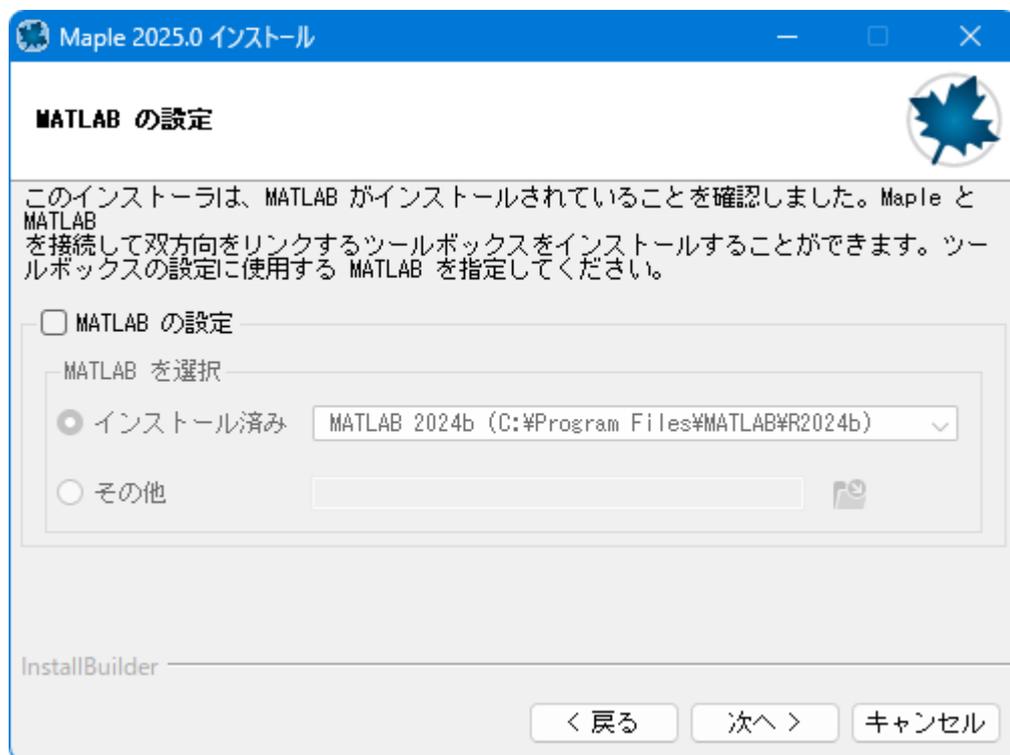
Maple Toolbox をご利用にならない場合は、[MATLAB の設定] をチェックせずに、[次へ] をクリックしてください。

※**MATLAB の Symbolic Math Toolbox** をお使いになる場合は設定をせずに次の手順に進んでください。

Maple Toolbox をご利用になる場合は、[MATLAB の設定] をチェックし、検知された MATLAB の一覧から、サポートされている MATLAB を選択し、[次へ] をクリックしてください。

一覧にない場合は、[その他] を選択し、MATLAB のインストールディレクトリを指定してください。

※Maple Toolbox は Maple と MATLAB の双方向のリンク機能を実現するためのツールボックスです。

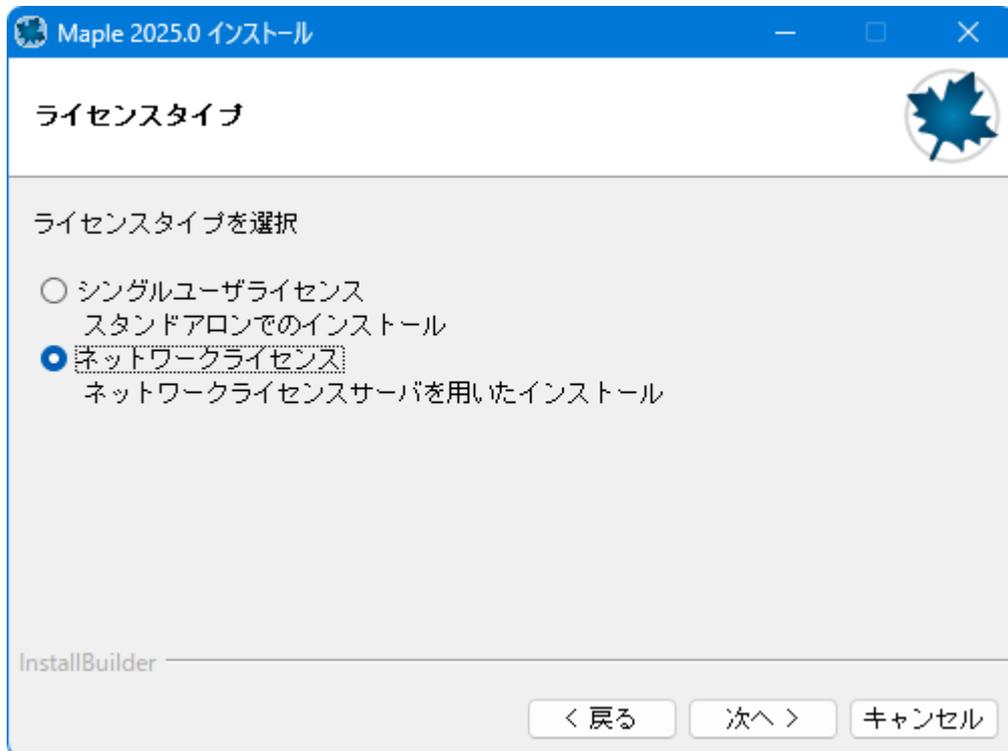


Win

Linux

macOS

9. インストールするライセンスタイプ [ネットワークライセンス] を選択し、[次へ] をクリックしてください。

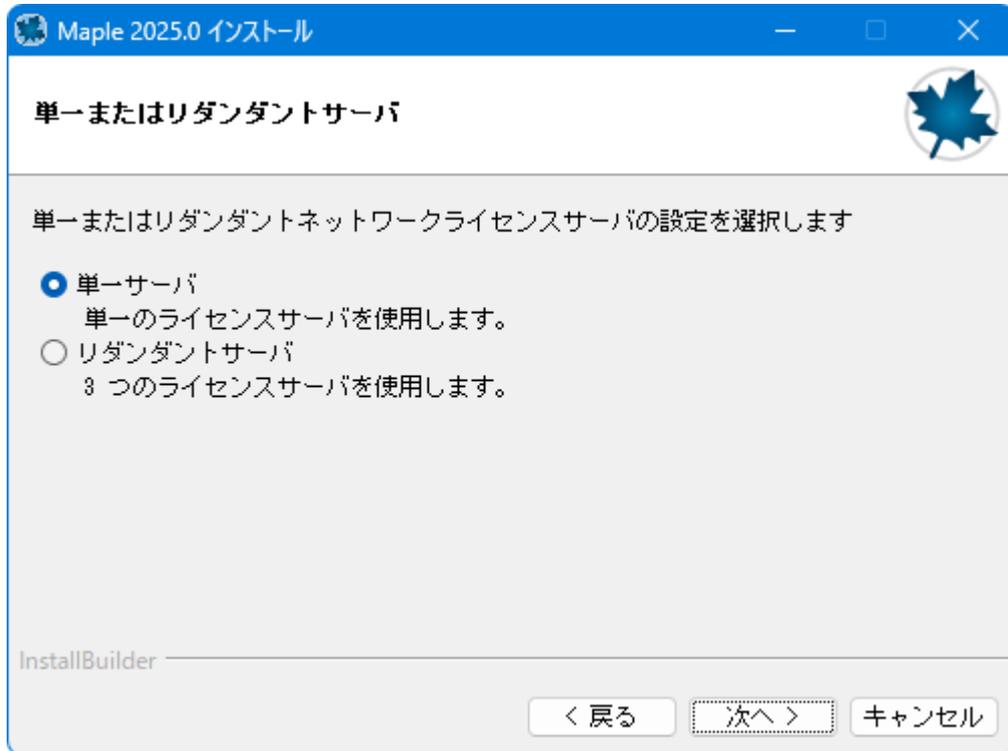


Win

Linux

macOS

10. ライセンスサーバ側の構成を選択し、[次へ] をクリックしてください。



Win

Linux

macOS

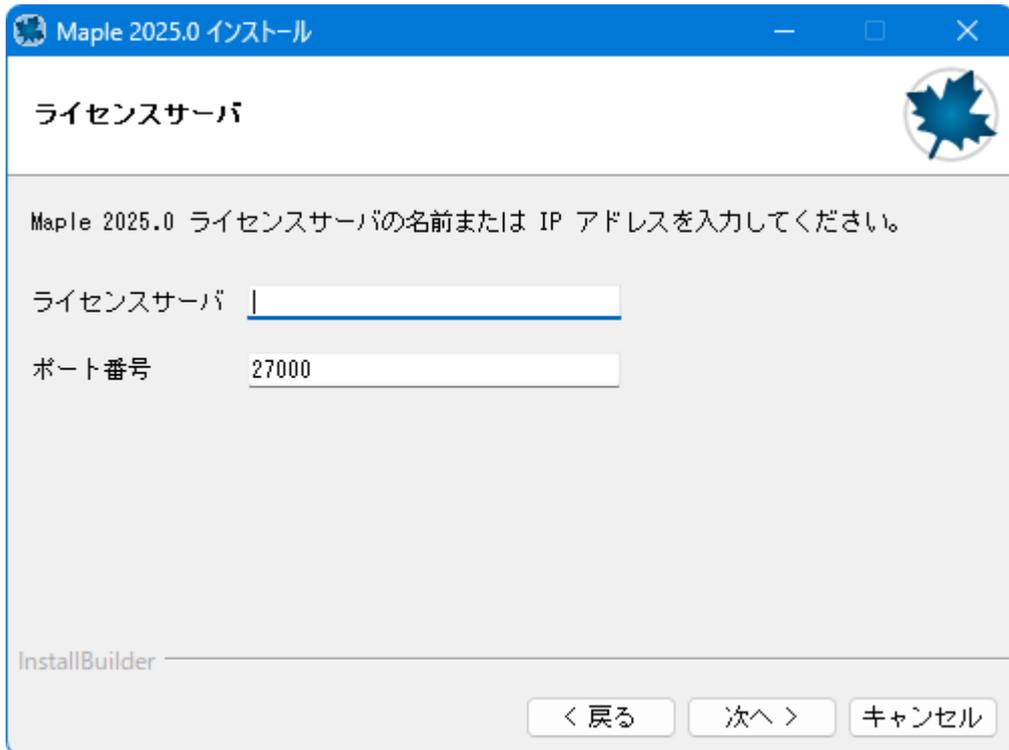
11. [10.] で [単一サーバ] を選択した場合は、ライセンスサーバ名とポート番号を入力し、[次へ] をクリックしてください。

ライセンスサーバ名の指定には、サーバマシンの ホスト名 または IP アドレス が使用可能です(※)。

ポート番号は、デフォルトで 27000 になっておりますが、環境に応じて適宜変更することができます。

空いているポート番号をご確認ください。

※ライセンスサーバ側の記述情報と一致するように入力してください。



Maple 2025.0 インストール

### ライセンスサーバ

Maple 2025.0 ライセンスサーバの名前または IP アドレスを入力してください。

ライセンスサーバ

ポート番号

InstallBuilder

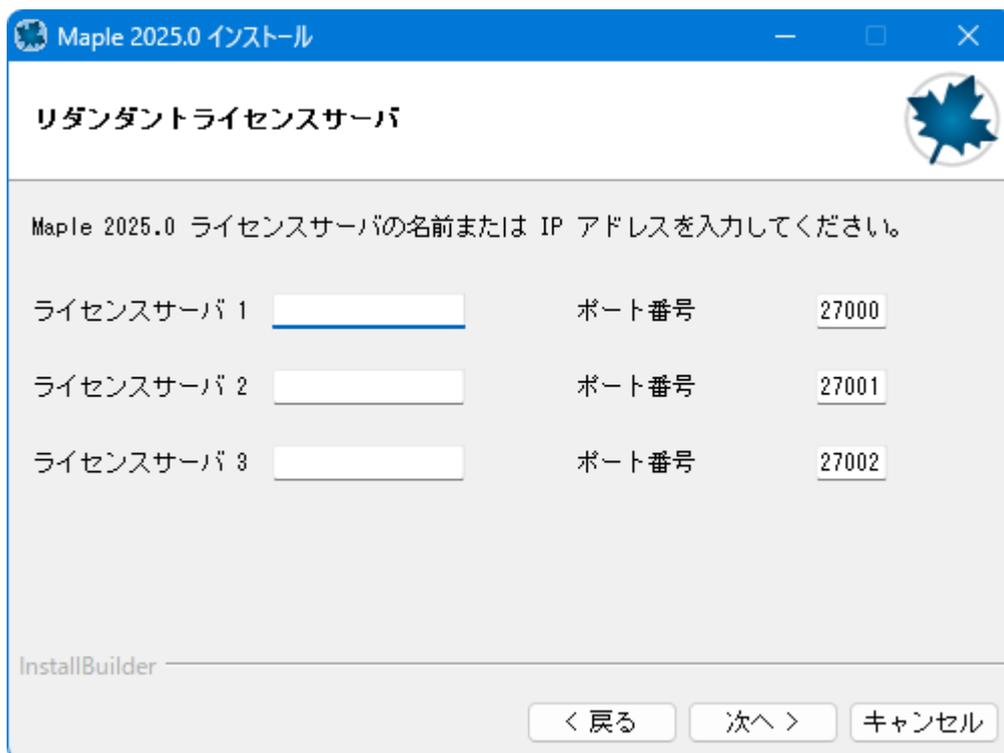
< 戻る      次へ >      キャンセル

Win

Linux

macOS

12. [10.] で [リダンダントサーバ] を選択した場合は、それぞれのライセンスサーバ名とポート番号を入力し、[次へ] をクリックしてください。ライセンスサーバ名の指定には、サーバマシンの ホスト名 または IP アドレス が使用可能です(※)。各ポート番号は、デフォルトで 27000、27001、27002 になっておりますが、環境に応じて適宜変更することができます。空いているポート番号をご確認ください。
- ※ライセンスサーバ側の記述の情報と一致するように入力してください。



The screenshot shows a window titled "Maple 2025.0 インストール" (Maple 2025.0 Install). The main heading is "リダンダントライセンスサーバ" (Redundant License Servers). Below the heading, there is a text prompt: "Maple 2025.0 ライセンスサーバの名前または IP アドレスを入力してください。" (Enter the name or IP address of the Maple 2025.0 license server). The form contains three rows of input fields:

| ライセンスサーバ   | ポート番号 |
|------------|-------|
| ライセンスサーバ 1 | 27000 |
| ライセンスサーバ 2 | 27001 |
| ライセンスサーバ 3 | 27002 |

At the bottom of the window, there are three buttons: "< 戻る" (Back), "次へ >" (Next), and "キャンセル" (Cancel). The "InstallBuilder" logo is visible in the bottom left corner.

Win

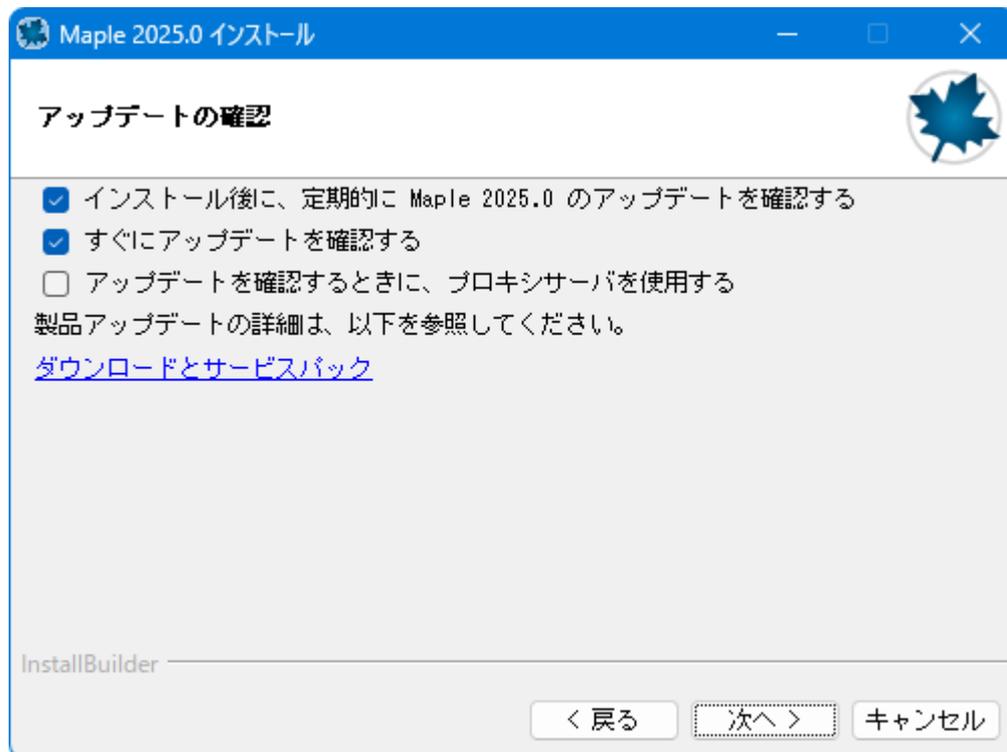
Linux

macOS

13. アップデートの確認を選択し、[次へ] をクリックしてください。インターネットの接続でプロキシサーバを経由している場合は、[アップデートを確認するときに、プロキシサーバを使用する] をチェックしてください。

(※アップデートの確認設定は任意です。不要な場合はチェックを外してください。)

Maple に続いて MapleSim をインストールする場合は、MapleSim のインストール時にアップデートの確認を行うと、Maple のアップデートの確認も併せて行われますので、ここでは [すぐにアップデートを確認する] を外してください。

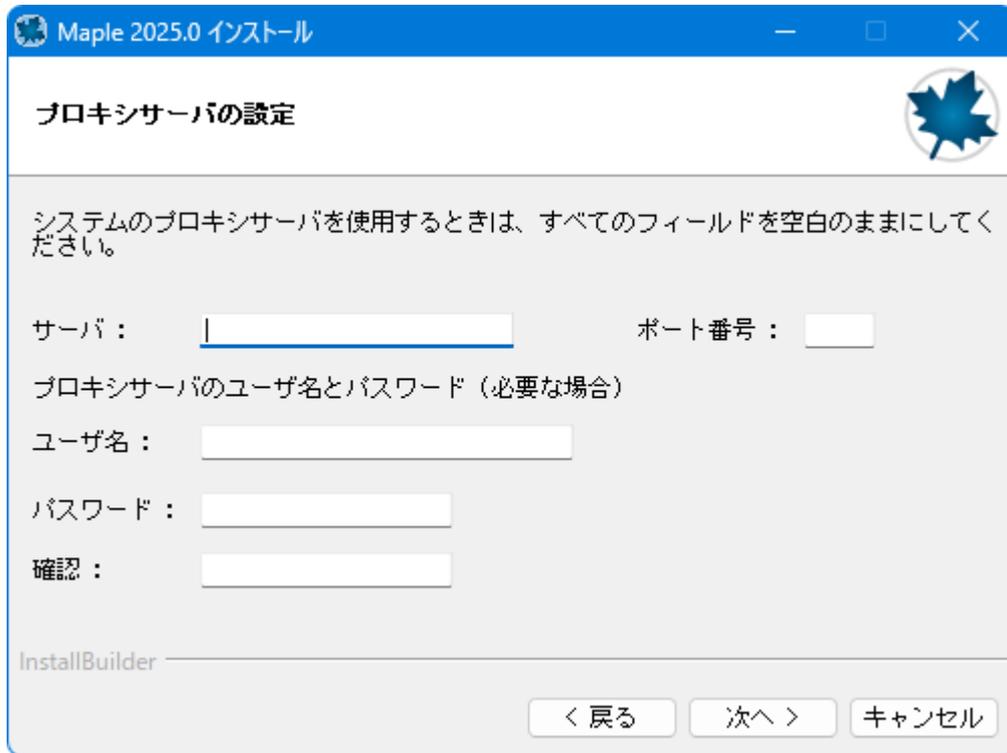


Win

Linux

macOS

14. [13.] で [アップデートを確認するときに、プロキシサーバを使用する] をチェックした場合は、プロキシ情報を入力してください。必要項目に入力ができたら、[次へ] をクリックしてください。



Maple 2025.0 インストール

### プロキシサーバの設定

システムのプロキシサーバを使用するときは、すべてのフィールドを空白のままにしてください。

サーバ：  ポート番号：

プロキシサーバのユーザ名とパスワード（必要な場合）

ユーザ名：

パスワード：

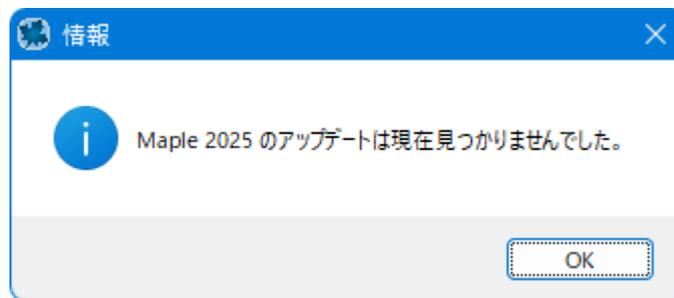
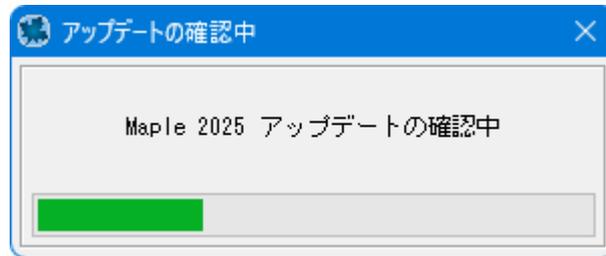
確認：

InstallBuilder

< 戻る      次へ >      キャンセル



15. [13.] で [すぐにアップデートを確認する] をチェックした場合は、結果を確認し、[OK] をクリックしてください。



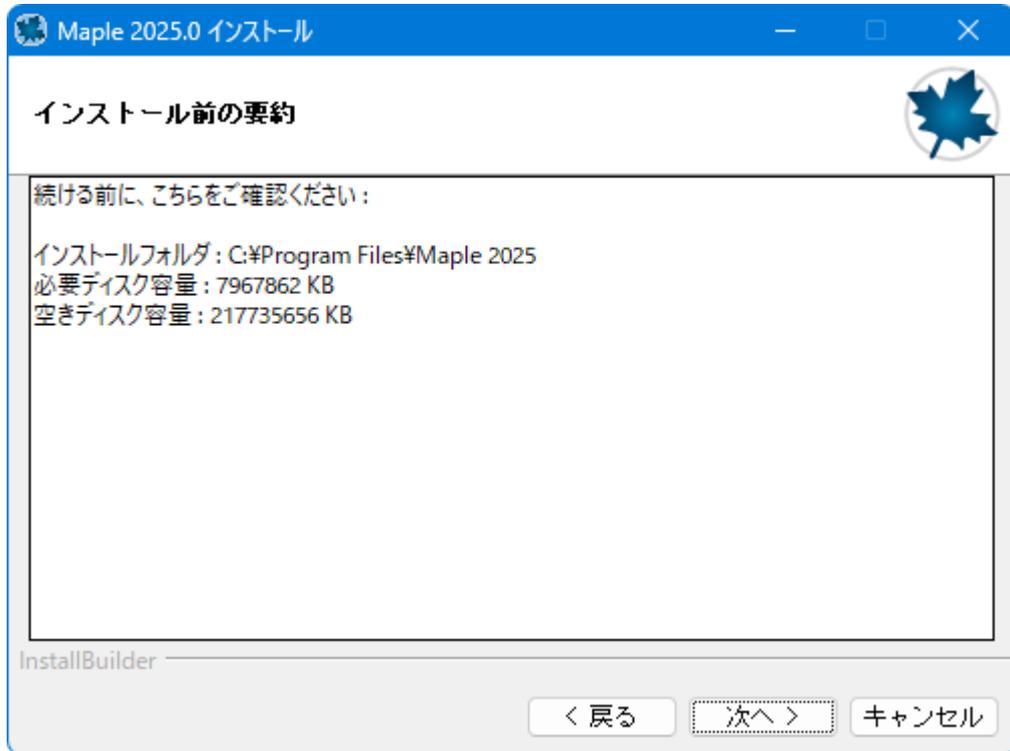
アップデートが無い場合は上記のメッセージが表示されます。

Win

Linux

macOS

16. インストール前の要約を確認し、[次へ] をクリックしてください。インストールが開始されます。



[Win](#)[Linux](#)[macOS](#)

17. インストールが完了しましたら、[終了] をクリックしてください。

[Win](#)[Linux](#)[macOS](#)

18. 以上で Maple ネットワーク版のインストール作業は完了です。

[Win](#)

Windows 64-bit マシンをご使用の場合は、Microsoft 社が提供する Microsoft Visual C++ のコンパイル機能をご利用頂けます。ご利用にならない場合は、以上でインストールおよび設定が完了いたします。

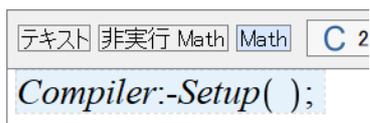
MapleSim で外部コンパイラをご利用になる場合は、SECTION 2 の設定を行ってください。

## ◆ SECTION 2: 外部コンパイラの設定 (任意)

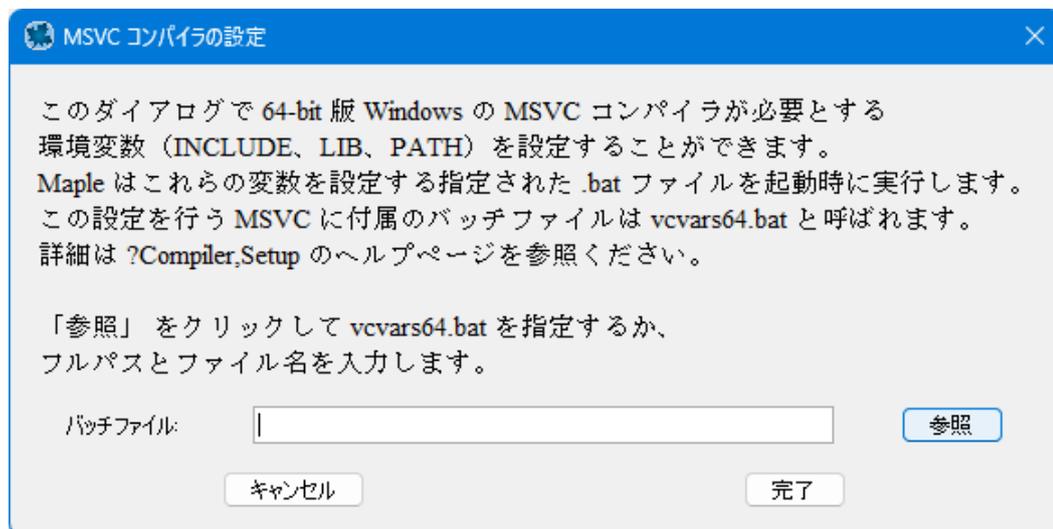
Win

1. Maple を「管理者として実行」で起動してください。
2. Maple の新規ドキュメント、もしくはワークシートにて、下記コマンドを実行してください。

**Compiler:-Setup( );**



3. 表示されるダイアログの [参照] ボタンを押して、コンパイラのバッチファイルを指定します。



バッチファイル指定後に、[完了] ボタンをクリックしてください。Maple 上に選択したパスが返されます。

### バッチファイルの格納場所の例 :

**Visual Studio 2022** (エディション : Community、Professional、Enterprise、BuildTools) :

**C:¥Program Files¥Microsoft Visual Studio¥2022¥エディション¥VC¥Auxiliary¥Build¥vcvars64.bat**

**Visual Studio 2019** (エディション : Community、Professional、Enterprise、BuildTools) :

**C:¥Program Files (x86)¥Microsoft Visual Studio¥2019¥エディション¥VC¥Auxiliary¥Build¥vcvars64.bat**

**Visual Studio Express 2017** (32 ビット x86 ネイティブクロスツール、64 ビット x64 コードビルド) :

**C:¥Program Files (x86)¥Microsoft Visual Studio¥2017¥WDExpress¥VC¥Auxiliary¥Build¥vcvarsx86\_amd64.bat**

(※Microsoft 社のライセンス規約に準拠してコンパイラのご利用が可能かどうかは、ユーザーご自身でご確認ください。)

4. 以上でコンパイラの設定が完了します。Maple を終了してください。

### ◆ SECTION 3: Maple のアンインストール

Win

Linux

macOS

1. Maple のインストール先の uninstall フォルダにある uninstall 実行ファイルをダブルクリックし、アンインストーラを起動してください。デフォルトでは、以下のファイルになります。（\*\*\*\*はバージョン名。）

Windows 版 . . . C:¥Program Files¥Maple \*\*\*\*¥uninstall¥uninstall.exe

Linux 版 . . . /home/\$USERS/maple\*\*\*\*/uninstall/uninstall.exe

(※\$USERS には、ユーザ名が入ります。)

macOS 版 . . . /Library/Frameworks/Maple.framework/Versions/\*\*\*\*/uninstall/uninstall.app

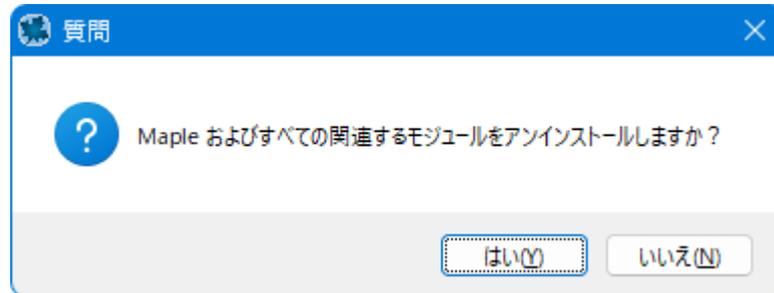
2. アンインストーラが起動しましたら、画面の指示に従いアンインストールを進めます。

**Windows 版 Maple 2025.0 以降**は以下の画面が表示されます。

Maple の「アプリケーション全体」をアンインストールするか、アクセシビリティ機能（インストールしている場合）のみをアンインストールするか（「個別コンポーネント」）を選択します。



それ以外のバージョンでは以下の画面が表示されるので、[はい] をクリックしてください。



3. アンインストールが正常に完了すると、次の画面が表示されます。[OK] をクリックしてください。



4. 以上でアンインストールが完了します。

※アンインストールを完了させるために、コンピュータの再起動が求められる場合がございます。